

■2021年度 宮古島市施政方針■

革と生活習慣の改善が重要であることから、健康教育および健康相談の実施、がん検診等の受診率向上の勸奨を行うとともに、生活習慣病予防のための特定健診を実施します。

救急業務の高度化により、高度な知識・技術を持った救急隊員の育成が必要であることから、専門化・高度化する消防行政に対応可能な人材育成に取り組みとともに、市民等による適切な救命処置が施せるよう、応急手当の普及に努めます。

宮古南静園の将来構想については、市として積極的に関わり、ハンセン病回復者の社会生活支援に向け、国・県との連携を強化して参ります。

6 子育て支援・教育環境の充実

将来を担う子ども達は島の宝であることから、妊娠・出産・子育てにおける、切れ目のない支援が可能な体制を確立するため、子育て・教育のためのマンパワーの拡充に努めます。

健康診査の受診によって、妊婦の健康の保持・増進並びに母子感染の防止を図り、健やかな子の出生につなげます。特に支援を必要とする



【放課後児童クラブ】

母子に対しては、心身のケア等のサポートを行うことで育児の孤立化を防ぎ、安心して出産・育児ができるよう、地域の身近な相談役となる母子保健推進員の育成を図ります。

保育環境の整備については、保育士不足の解消に向け、市外からの保育士確保のため、認可保育施設への就労に係る渡航費等を支援するほか、処遇改善や資格取得の促進などに取り組みます。

子どもの貧困解消として、居場所や食事の提供、生活指導、学習支援などを行います。また、学校給食費の無償化を継続し、保護者の負担軽減と貧困対策に取り組みます。

児童虐待防止への取組については、相談体制と相談機能の強化を目的に設置した、子ども家庭総合支援拠点および要保護児童対策地域協議会を

8 命の水である 地下水の保全

本市の社会生活・経済活動の基盤は地下水に支えられており、水量や

水質の維持・保全・管理に努める必要があることから、地下水保全条例および地下水利用基本計画に基づいたモニタリング調査を継続的に実施し、水質の状況を公表します。

伊良部島での新たな水源確保に向けた調査を行うとともに、水道水源保全地域の指定・保全および水需要量の推計等を盛り込んだ、第4次地下水利用基本計画を策定します。

地下水保全への取組については、地下水審議会や専門家等の意見を積極的に取り入れて参ります。

地下水流域における水源涵養機能を維持するため、森林施業等を行い、水源涵養林の造成・拡大等に取り組みます。

また、森林の基盤や地下水保全に重要な役割を担う場所となるグリーン



【烏尻マングローブ林】

中心に、関係機関との連携強化を図ります。

教育環境の充実については、家計所得による教育格差をなくし、子どもが主人公の教育を進めるとともに、一学校一幼稚園には複数の教諭を配置する等、少人数学校の教育環境の整備に努めます。

児童生徒のスポーツ・文化活動において、地区選抜代表選手として県大会や全国大会へ派遣される際の旅費を支援し、保護者の負担軽減に取り組みます。

GIGAスクール構想の実現に向けて、教育情報化推進計画に基づく情報活用能力を育成するため、情報教育担当指導主事を配置し、環境整備やICT化を推進するとともに、ICT教育支援員の増員に努めます。

伊良部こども園と佐良浜幼稚園および保育所を統合し、公立幼保連携型認定こども園を設置します。

高等学校卒業後、進学を望む年齢層が必然的に島外に転出するという特有の課題を解消し、若年層の定住人口増加と人材育成を図るため、高等教育機関の設置を推進します。

学校統廃合については、統合に伴う諸課題を検証し、地域の声を大切に、無理な学校統廃合は行わないよう努めます。

9 男女共同参画・ジェンダー平等の推進

ンベルトの拡大促進により森林率の向上を図るとともに、景観に調和した花と緑豊かな「花いっぱい・いろいろの島」を目指します。

男女共同参画・ジェンダー平等の推進に向けては、全ての個人が互いにその人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる機会を創出するとともに、あらゆる人が共に認め合い、共に活躍できる社会を実現する必要があります。

本市においても、女性の力が活かされる社会づくりを進めるため、仕事と生活が調和するワーク・ライフ・バランスの実現に向け取り組むとともに、働く女性の雇用環境の向上に力を入れます。

また、子育てと仕事の両立が図られるよう、預かり保育事業や放課後児童クラブの運営支援、地域子育て支援拠点事業や病児・病後児保育を実施するほか、ファミリーサポートセンター事業を推進し、保護者の子育てと就労の両立を支援します。

女性の審議会・委員会等への登用

う努めます。

7 誰一人取り残さない社会の実現に向けた福祉の充実

少子化、高齢化、人口減少が進展し、地域が本来持っている相互扶助の機能が低下しつつあることから、全ての市民が互いに協働して支え合い、あらゆる課題に支援が行える包括支援体制の構築に努め、誰一人取り残さない社会へ向けた福祉の充実に取り組みます。

生活困窮者に対しては、困窮の度合いに応じた必要な保護を実施して自立を支援するほか、住宅に困窮する低所得者に対しては、公営住宅を賃貸供給することで、健康で文化的な生活と社会福祉の増進を図ります。



【烏尻いきいき百歳体操】

と女性リーダーの育成に努め、審議会・委員会等および市の管理職へ積極的な登用を促進します。

一人ひとりが尊重されるジェンダー平等な社会を目指すため、固定的な性別役割分担にとらわれない意識改革、人権尊重、多様な選択を可能にする教育・学習を推進します。

令和3年度は、「第4次宮古島市男女共同参画計画」の策定に向け取り組みます。

10 調和のとれた、持続可能な豊かな島づくり

調和のとれた持続可能で豊かな島づくりを目指すため、美しい海や緑豊かな自然環境を守り、持続可能な観光産業の発展に力を入れるとともに、規律ある観光振興ゾーンの形成に取り組みます。



【エヨアイランド宮古島マラソン】